

林産試ニュース

■木のグランドフェアを開催します

「第26回 木のグランドフェア」（『木になるフェスティバル』『木工作ひろば』）を開催します（（一社）北海道林産技術普及協会（以下、協会と記す）と共催）。

○木になるフェスティバル（7月29日（土）9:30～15:00）では、林産試験場を一日開放して、木に関する科学体験や、工作、木っ端市、場内見学会など盛りだくさんの催事を行います。



【木になるフェスティバル(2016年)より】

○木工作ひろば（8月6日（日）10:00～12:00）では、木と暮らしの情報館前で、小学生を対象に、板や角材を利用した木工工作体験教室を行います（参加をご希望の方は、協会でご予約を受け付けます（先着 親子15組）TEL:0166-75-3553）。

■こども木工作品コンクール展を開催します

「第25回北海道こども木工作品コンクール展」を開催します。開催期間は9月13日（土）～10月1日（日）です。木と暮らしの情報館内で、全道の小学校からコンクールに応募された全作品を展示します（協会・北海道木材青壮年団体連合会と共催）。なお、作品の応募期間は8月17日（木）～9月4日（月）です。

木のグランドフェアや木工作品コンクールの詳細は、林産試験場ホームページで順次お知らせします。

<木のグランドフェア情報>

<http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fpri/event/grand/default2017p.pdf>



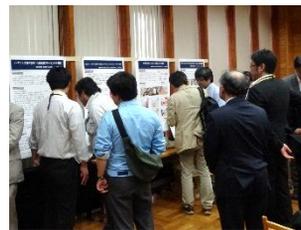
【木工作品コンクール展(2016年)より】

■H29年林産試験場研究成果発表会を開催しました

6月1日（木）、林産試験場にて、「平成29年林産試験場研究成果発表会」を開催しました。

林産試験場では、木材利用に関する研究成果の紹介などを通じて、幅広い分野の方々に木材利用に関する知識や技術を普及しており、この度、主に旭川近郊の方々に、トドマツ人工林の利用拡大や木製品による地域活性化に向けた取り組みなど、最新の研究成果を紹介する発表会を開催いたしました。

林業試験場の口頭発表1件と林産試験場の口頭発表4件・ポスター発表7件の合わせて12件の発表を行いました。全体の参加者は101名で、口頭発表、ポスター発表ともに今後の研究につながる有意義な質問・意見交換が数多くなされ、実りの多い発表会となりました。



【研究成果発表会の様子】

■優秀ポスター賞を受賞しました

日本木材保存協会第33回年次大会（平成29年5月23-24日、東京都）において、当該利用部長森満範が参画した研究グループ（京都大学主管）のポスター発表『腐朽後乾燥した木材の細胞の形態的特徴量と物性パラメータとの関係』が、優秀ポスター賞を受賞しました。

腐朽した木材の細胞をX線CTなどにより観察し、その形態的特徴量（細胞壁厚、細胞内腔面積、細胞配列の乱れ）と強度の関係を調べた研究が評価されたものです。

林産試だより

2017年7月号

編集人 林産試験場

HP・Web版林産試だより編集委員会

発行人 林産試験場

URL : <http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fpri/>

平成29年7月3日 発行

連絡先 企業支援部普及連携グループ

071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号

電話 0166-75-4233（代）

FAX 0166-75-3621